

「歯科矯正治療における便宜抜歯の後ろ向き臨床統計的研究」について

1. 研究の対象

2020年3月1日から2022年4月31日の間にかみや矯正歯科・歯科で矯正歯科治療に伴い小臼歯の抜歯を受けられた方。

2. 研究目的・方法

歯科治療では「便宜抜歯」といい、全体のかみ合わせや歯並びを良くするために健康な歯を抜くことがあります。この一番の目的は小臼歯部のスペースを確保することでありその有用性について広く知られています。また、矯正歯科学の観点からも長期的な歯並び、かみ合わせの安定性について数多く報告されています。比較的難易度の低い手術ではありますが、抜歯時の歯根破折などのトラブルについてまとめた報告は乏しく、その詳細は明らかになっていません。

本研究では、便宜抜歯における手術時の歯根破折リスクおよび合併症を分析し、安全な治療計画の指針の確立に寄与することを目的とします。情報提供機関の診療録より情報を収集し年齢、性別、抜歯部位、歯根形態などが歯根破折発生率や手術時間へ影響するかを統計的に検討します。

研究期間は、病院長許可日から2026年3月31日までです。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：抜歯時の年齢、性別、抜歯部位、歯根形態、手術時間、術中の歯根破折の有無、
その他合併症の有無 等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
磐田市立総合病院 歯科口腔外科 外山直人(研究責任者)
住所:静岡県磐田市大久保 512-3
電話:0538-38-5000